

月刊

税理士事務所

# CHANNEL

●監修●  
ミロク会計人会連合会

2012.3

No.367



撮影：野原 雅彦 場所：識名園(所在地：沖縄県那覇市)

## 3 まるごと沖縄会

- 事務所訪問 ● 嘉陽宗一郎税理士事務所 …… 2
- TOPICS ● 沖縄税理士会が創立 50周年 …… 5
- 我が事務所の顧問先紹介 ● うりずん …… 8
- シリーズ企画 ● スマートフォン入門 その② …… 10
- ご当地自慢 ● 沖縄県 …… 12
- 連合会 INFORMATION ● 連合会ホームページ「会員の部屋」のご案内 …… 14
- ミロクシステム Q&A ● 『ACELINK Navi 国税電子申告(よくあるお問い合わせ)』 …… 15
- リレーエッセイ ● 沖縄ミロク会計人会 糸数哲夫 …… 19

★次号は“まるごと九州会”です。

# 監査法人での勤務経験を経て 東京からUターン!! 沖縄の地場企業を全力サポート中!!

事務所訪問

嘉陽宗一郎税理士事務所の皆さん



## 嘉陽宗一郎税理士事務所

嘉陽宗一郎先生は沖縄県宜野湾市大山に事務所を構える、37歳の若手会計人。もともと大手監査法人で勤務していたが、父上が体調を壊したのを機に地元に戻り、現在は父上に代わって地場の企業をサポートしています。さっそく、嘉陽先生にインタビューして、事業継承までの経緯や現在の顧問先の状況について聞いてみた。



住所 / 〒901-2223  
沖縄県宜野湾市大山6-11-5  
TEL : 098-898-3799  
FAX : 098-898-9666  
設立 / 平成18年  
職員数 / 6名  
導入システム / ACELINK NX-Pro

### 父上の病気を機にUターン 沖縄で事務所を承継

— 嘉陽先生は最近まで東京で働いていたようですが、いつ頃沖縄に戻ってきたのですか。

**嘉陽** 平成17年8月に沖縄に戻ってきました。それまでは東京の監査法人で働いていたのですが、父の容体が悪くなったので、急ぎよ税理士登録を行って戻ってきたのです。

— 父上の仕事を引き継ぐのは大変ではありませんでしたか。

**嘉陽** 職員がそのまま残ってくれましたし、周りの先生方も支援してくれましたので、何とか引き継ぐことができました。また、父がしつかりと顧問先との関係を築いてくれていたおかげで、顧問先からもすぐに状況を理解してもらうことができました。

— もともと父上の仕事を継ぐつもりはあったのですか。

**嘉陽** いずれは継ぐのかなという漠然とした気持ちはありましたが、父が倒れたのは本当に晴天の霹靂でした。ですが、いざそうなるとアレコレと考える時間もなかったもので、とにかく沖縄に戻らないといけないと思いました。

— いつ上京したのですか。

**嘉陽** 高校までは沖縄にいたのですが、大学入学を機に上京しました。そして、卒業後1年半ほど勉強に専念して会計士補の資格を取りました。その後は大手監査法人で勤務し、大手企業の監査業務や中堅企業の上場



父上の後を継いで、事務所を運営する嘉陽先生

のサポートなどを行っていました。監査法人の仕事はほとんどがチームで動くのですが、周囲には毎日遅くまで残って、バリバリ仕事するタイプの人が多く、足を引っ張らずについていくのに苦労しました。

## ノウハウを蓄積しながら 沖縄の地場産業を支えたい

— 苦労されていたようですが、東京での生活と沖縄での生活はどのように違いますか。

**嘉陽** 東京にいた頃に比べて、落ち着いて仕事ができるようになりました。ですが、立場が大きく変わったので、その分、いろいろと考えることは増え

ています。監査法人時代は言われた仕事を着実にこなすことが中心でしたが、今は事務所の方針や経営についても知恵を絞らなければなりません。また、みずから営業マンとして顧問先を増

やしていく必要もあります。それに、監査法人時代は税務に関する仕事にほとんど接していなかったため、沖縄に戻ってからはあらためて税務のことを勉強する必要があります。実際、私はこのままでは税理士事務所の看板を掲げるわけにはいかないと思い、通信教育で一から税務の勉強をしておきました。おかげで、今では税務の業務もスムーズに行うことができるようになりました。

**嘉陽** しだいに増えてきました。その範囲は実に多岐にわたるのですが、売上げを上げるにはどうしたらいいかという相談も多く寄せられます。

業績の悪化は市場の規模や商材の内容、会社の体質、他社の動向など、さまざまな要因が考えられるので、それぞれの会社の経営状況をきっちりと分析して、経営者の方々と一緒に売上げアップの方策を考えるようにしています。また、相続の問題などは案件によって事情が異なるので、時には顧問先の家族問題などにも踏み込まなければなりません。馴れるのに時間がかかっていますが、それらをひとつひとつこなしていくうちに、徐々にノウハウを蓄積することができているように思います。

それから、最近は創業間もない段階から支援を行うケースも出てきました。実際に軌道に乗るところまでいく会社はまだまだ少ないのですが、これからも積極的に支援していきたいと思っています。会社の数が増え、雇用が増え、地域が活性化していくといいですね。また、最近では私と同世代の知人や友人からの依頼が舞い込んでくるケースも増えています。

— 監査法人での経験を生かすことはできていますか。

**嘉陽** 会計の知識があることはもちろんですが、相手の話をしっかり聞いて、内容を的確に把握した上で、基準や法規に当てはめ、結論を得るというプロセスは会計監査でも税務でも

共通しているもので、その経験は今も生きています。

— 顧問先にはどのような業種がありますか。

**嘉陽** 観光産業や建設業といった沖縄の主力産業のほか、物流業や小売業、病院、薬局、土業などの顧問先も抱えています。

## 税理士までの道

嘉陽先生の父上は20年ほど前に税務署を定年前に退職し、事務所を設立しました。「特に父親から資格を取るように言われたことはありませんでしたが、やはり子どもの頃から父親の仕事を見ていたので、何となく資格を取らなければならないと感じていました」と嘉陽先生は振り返ります。実際、高校の時の卒業文集には「将来の夢は会計士」と書いていたそうです。そして、大学時代から公認会計士試験の勉強をはじめ、卒業後は専門学校に通いながら1年半ほど勉強に打ち込み、見事に資格を取得することができたのです。

— 沖縄の観光産業の状況はいかがですか。

**嘉陽** リーマンショックの時はかなり影響が出ましたが、それ以降はしだいに回復しています。また、昨年の東日本大震災でふたたび観光客数は減少しましたが、最近は海外からの旅行者が順調に増え続けてきています。— どのような会社が伸びていますか。

**嘉陽** 特定の業種が伸びているというわけではないと思いますが、厳しい環境にありながらも目標を持って取り組んでいる会社には底堅さを感じます。沖縄は地理的・コスト的な問題から、製造業を誘致するのが非常に難しい地域です。やはり付加価値の高いサービス業が主力産業になってくるでしょう。特に最近では中国や台湾からの観光客が増えているので、その海外からのお客をいかに取り込むか、すなわち、案内標識や設備といったハード面、インフラ面や外国語ができる人材育成などのソフト面をどう整えるかということも大きなテーマになってくると思います。あるいは、東アジアの各主要都市の中間点に位置しているという地理的優位性を生かして、県は国際貨物の取扱いに力を注いでいるので、今後はそういった利点を生かして、新しい産業を立ち上げたり、誘致していくこともできるの

ではないでしょうか。

## ITをフル活用して 効率的な業務体制を構築

— ところで、嘉陽先生には沖縄で最初に「ACELINKNX-Pro」を導入していただきましたが、その感想をお聞かせください。

**嘉陽** ACELINKNX-Proの第一印象は画面が見やすいということだと思います。ACELINKNX-Navよりも機能が増えていますし、何よりマニュアルなしで感覚的に操作できるところが良いです。また、ACELINKNX-Proは複数の業務を同時に行うのに適したシステムになっています。私の事務所ではDocuWorksを利用して申告内容の確認を行っているのですが、ACELINKNX-ProとDocuWorksを同時に起動し、並べて確認できるあたりがとても便利です。さらに、電子申告では帳票を一覧表示して確認できるので、実にスピーディーに確認することができます。— そのほか、特に便利だと感じる機能はありますか。  
**嘉陽** システムの良さを口で説明するのは難しいのですが、使う側のことを

考えた親切な作りになっていると感じています。そのひとつが試算表や元帳の表示です。「月ボタン」を押せば、以前のよう  
に月を範囲指定する必要がありますが、指定した月の試算表を瞬時に表示することができます。先ほど、感覚的に操作できると申しましたが、たとえば「月ボタンをドラックしたらどうか」と試してみたら、「あ、複数月が指定できた」という感じでうまくいきました。

— その他、活用しているシステムはありますか。

**嘉陽** 遠隔地から事務所のパソコンが操作できる「icompassリモートPC」は大いに活用しています。石垣島などの離島に出張した時や自宅からでも操作できるので、職員から「急ぎで確認してほしい」と言われた時もすぐにアクションを起こすことができます。まだ利用したことがない方でも、一度使うと手放せなくなると思います。— これからも職員の皆さんと協力しながら、地域の企業を支援し続けてください。益々のご活躍をお祈り申し上げます。



事務所風景

# 沖縄税理士会が創立50周年。 記念式典などを開催!!

沖縄税理士会は平成24年4月に創立50周年を迎えます。それを記念し、沖縄税理士会では平成24年11月22日に記念式典を開催すること。そこで、沖縄税理士会の50年の歩みと今後の展開、イベントの概要について、沖縄税理士会の百田勝彦会長にうかがいました。



百田 沖縄税理士会会長

— 沖縄税理士会創立50周年にあたって、どのような思いを抱かれていますか。

百田 昭和37年4月21日に沖縄税理士会の前身である沖縄税務代理士会が創立されましたので、本年4月21日で50周年を迎えることになりました。沖縄は薩摩藩やアメリカに占領されてきた歴史があり、その都度、

税制などが変わり混乱をきたしてきまして。今となつてはそうした苦勞を知る人はほとんどいなくなつてしまいました。50周年を迎えるにあたって私たちが税理士は、先人たちが苦勞してき

た歴史を学び、そのことを後世に伝え続けていかなければならないと強く思っています。

— 沖縄税理士会の特徴についてお聞かせください。

百田 全国的に少子高齢化が進む中、沖縄では人口が増加しており、税理士会の会員数も着実に増えています。特に最近ではシニア世代の税理士が増えています。ちなみに現在、沖縄税理士会には357名の会員がいるのですが、そのうち53名が女性会員です。会員における女性の割合は全国でもトップレベルだそうです。また、現在の沖縄税理士会の専務理事と総務部長は女性が務めています。女性の活躍ぶりが目覚ましいのも沖縄税理士会の特徴といえるかもしれません。

— 沖縄税理士会の創成期の歩みについてご紹介ください。

百田 日本における税理士制度の前

身である税務代理士制度は昭和17年に制定されました。第2次世界大戦終結後、沖縄はアメリカの占領下に置かれ、琉球政府が設立されました。そして、終戦に先立つ昭和20年3月には米海軍軍政府布告第一号（ニミッツ布告）により、税務代理士法が持続されることになりました。以来、昭和39年8月に税理士法が制定されるまで税務代理士法が運用され続けたのです。

他方、沖縄税理士会の前身である沖縄税務代理士会（任意団体）は昭和37年に創立され、翌38年に琉球政府から認可を受けました。そして、昭和39年に税理士法が制定されたのを機に社団法人沖縄税理士会へと名称を変更し、昭和45年には社団法人が解散し、現在の沖縄税理士会となりました。また、税理士法の制定にともない、昭和39年からは沖縄でも税理士試験制度が導入され、昭和40年から復帰直前の46年までの間に7回にわたって試験が行われました。と同時に、昭和44年からは本土と同様の税理士試験も同時に行われるようになりましたが、本土と沖縄では税制に異なる点があるため、沖縄の税理士試験の合格者が本土の税理士登録を行う場合、一定の講習を受け

ることが義務付けられていました。その違いのひとつとしてあげられるのが、戦前の国税・県税に相当する政府税です。基本的には本土の制度をベースにしているのですが、相続税や贈与税、青色申告制度が存在しないなど独自の仕組みも導入されていたため、当時の先生方は本土の税制を導入する際に大変な苦労をされたと聞いています。たとえば、相続税に関しては相続税がないかわりに、相続の場合に一時所得として課税され、不動産所得の場合は10%の源泉課税を行うといった規定があったのです。

こうした制度の一本化に向けた取り組みを経て、昭和47年5月15日、沖縄が日本復帰したのに伴い、沖縄税理士会はようやく日本税理士会連合会に加入することができました。これにより、当時の会員の皆さんは念願の税理士証票とバッジを得ることができたのです。しかし、復帰後も復帰特例法の取扱や沖縄居住者に対する譲渡所得の長期、短期の読み替えなど、数年間はさまざまな混乱があったと聞いています。

—まさに波乱の時期だったのですね。

百田 そのほか、税制が変わったこ

とでトートローマー(仏壇)に関する問題も浮上してきました。というのは、沖縄では慣習的にトートローマーと墓地、土地を一緒に相続させることになってきたからです。以前の税法であれば課税そのものが厳しくなかったのですが、比較的簡単にトートローマーと墓地、土地を相続させることができたのですが、祭祀的財産であるトートローマーとそのほかの相続財産を分離して考える現行法になったことで、思うように相続がすまなくなりました。また、沖縄では女性はトートローマーを継げないという慣習があったことも、現行法の浸透にとつて大きな妨げとなりました。これらの問題は現在も沖縄の相続において大きな課題となっています。

—50周年を節目にして、今後、沖縄税理士会ではどういったことに力を入れていきますか。

百田 税理士は地域社会において信頼される存在でなければなりません。また、税理士は常に地域に貢献し続ける存在でなければなりません。そこで、沖縄税理士会では沖縄県民の方々が気軽に税務相談などを行えるような環境づくりに努めたいと考えています。そのために、今後は沖縄税理士会の税理士会館の建設

【沖縄税理士会・会員数推移表】

| 年号<br>(昭和) | 会員数  |
|------------|------|
| 63年        | 174名 |
| 62年        | 170名 |
| 61年        | 161名 |
| 60年        | 148名 |
| 59年        | 143名 |
| 58年        | 136名 |
| 57年        | 129名 |
| 56年        | 114名 |
| 55年        | 97名  |
| 54年        | 84名  |
| 53年        | 78名  |
| 52年        | 72名  |
| 51年        | 63名  |
| 50年        | 58名  |
| 49年        | 54名  |
| 48年        | 45名  |
| 47年        | 43名  |
| 46年        | 31名  |
| 45年        | 28名  |
| 44年        | 27名  |
| 43年        | 28名  |
| 42年        | 28名  |
| 41年        | 28名  |
| 40年        | 30名  |
| 39年        | 26名  |
| 38年        | 1名   |
| 37年        | 9名   |

【年表 (沖縄税理士会沿革)】

|             |   |
|-------------|---|
| 昭和36年12月1日  | 税務代理士法(昭和17年2月23日法律第46号)に基づき、税務代理士法施行規則(1961年10月20日規則第127号)が施行され、戦後初めて沖縄において税務代理士制度が確立された |
| 昭和37年4月21日  | 沖縄税務代理士会創立総会及び会則制定  |
| 昭和38年12月25日 | 沖縄税務代理士会設立許可  |
| 昭和39年8月10日  | 沖縄税理士法(1964年8月10日立法第89号)制定  |
| 昭和39年9月1日   | 沖縄税理士法に基づく税理士の登録申請開始、同年11月17日同申請者に対して税理士証票が交付された  |
| 昭和39年12月12日 | 旧沖縄税務代理士会を組織変更、社団法人沖縄税理士会々則許可(琉球政府行政主席)を受けて社団法人沖縄税理士会となる                                  |
| 昭和45年5月23日  | 沖縄税理士法の一部改正をする立法(立法第29号)施行  |
| 昭和45年8月13日  | 沖縄税理士会設立許可(指令主第201号)  |
| 昭和45年8月31日  | 社団法人沖縄税理士会解散  |

【沖縄税理士会・支部別会員数】

★総数 / 357人  
(平成24年2月1日現在)



沖縄県



も視野に入れていきます。現在は沖縄産業支援センターのビルの一室を間借りしている状態ですが、税理士会館を設けることができれば、相談窓口としての機能を充実させることができるほか、企業の経理担当者たちよつとした調べ物をするための図書室などを設けることもできます。もちろん、学校における租税教育にも一段と力を入れ、積極的に税理士会から講師派遣を行っていきます。東日本大震災のフォロワーにも全力を尽くしたいと思っています。被災者の方々は確定申告を行うことで雑損控除による還付金を得ることができ、現地では確定申告の処理を行う税理士が不足しているという点と、日税連では東京会と近畿会などから税理士を派遣しています。また、沖縄には被災地から避難してきた方々も多数いらつしやいますので、沖縄在住の被災者に対しても確定申告の必要性をPRしたり、申告のサポートといったことを展開していきたいと考えています。さらに、成年後見制度の活用なども、積極的に広報し参加して参りたいと思います。

— 沖縄税理士会の取り組みや今後の方針がよくわかりました。本日はありがとうございました。

(昭和37年～平成24年2月1日現在)

| 24年 | 23年 | 22年 | 21年 | 20年 | 19年 | 18年 | 17年 | 16年 | 15年 | 14年 | 13年 | 12年 | 11年 | 10年 | 9年  | 8年  | 7年  | 6年  | 5年  | 4年  | 3年  | 2年  | 1年  | 年号<br>(平成) | 会員数 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------|-----|
| 357 | 352 | 345 | 341 | 332 | 329 | 322 | 325 | 326 | 321 | 313 | 311 | 309 | 297 | 289 | 311 | 309 | 297 | 289 | 281 | 270 | 258 | 248 | 231 |            |     |

|   |   |   |                             |                                |
|---|---|---|-----------------------------|--------------------------------|
| 昭和45年10月5日  | 昭和47年5月15日  | 昭和56年2月2日   | 平成3年6月19日                   | 平成21年6月19日                     |
| 沖縄における免許資格の特例に関する暫定措置法（昭和44年法律第47号）第9条第7項の規定による税理士講習会開講 | 沖縄の本土復帰、沖縄税理士会会則の大蔵大臣認可を受け、日本税理士会連合会へ加盟。沖縄税理士法による税理士は、税理士法（昭和26年法律第237号）税理士の資格取得、税理士登録及び税理士証票交付 | 昭和55年10月3日税理士法の改正に伴い、沖縄税理士会会則の全部改正について大蔵大臣の許可を得た。会則の全部改正により、昭和51年に措置された3支部（那覇支部、北那覇支部、沖縄支部）に石垣支部が設置され、4支部となった | 会則の一部変更により平良支部が新設され5支部となった  | 会則の一部変更により名護支部が新設され、支部が6支部となった |
|   |   |   | 会則の一部変更により、平良支部の名称を宮古島支部に変更 |                                |

# 我が事務所の顧問先紹介

沖縄の安里の栄町で沖縄県内の全て46酒造所の泡盛と沖縄料理が味わえる居酒屋として、地元の常連や観光客でにぎわい、この厳しい景気の中、東京に出店するなど着実に成長している「うりずん」。土屋實幸社長に、そのこだわりと歴史を税理士法人タックスサポート・イトカズの糸数哲夫代表社員が訪問インタビュー。



うりずんの土屋社長(左)と糸数先生

糸数代表社員(以下敬称略) 本日はお忙しいところ取材にご協力いただきありがとうございます。それではまず「うりずん」開店当時のお話を聞かせてください。

**土屋社長**(以下敬称略) 店を開く前は今でいうフリーターみたいなことをやっていた。泡盛が大好きで、それが高じて居酒屋をやるうと思いつたのです。  
**糸数** 「うりずん」という店名の由来をお聞かせください。  
**土屋** おもろ町にフリーターの頃に通っていた居酒屋がありました。その店主はこだわりの人で、当時57社あった醸造所の中で、自分が好きな瑞泉酒造の「瑞泉」だけを出していました。その人に全醸造所の泡盛を扱う店を開きたいと相談したら「うりずん」という店名を付けてくれたのです。ちなみに「うりずん」とは、沖縄の旧暦2、3月のころを指す「おもろ語」(沖縄の古語)です。その時期は農作物の植え付けにほどよい雨が



「うりずん」の店先

降るので、うりずんには大地の豊穡をイメージさせる語感があるということとで、その名前を付けてくれました。私自身も実に入っています。  
**糸数** 創業が昭和47年ですから、今年で40周年になりますね。開店時のエピソードをお聞かせください。  
**土屋** 開業当時は輸入ウイスキーの全盛期で、泡盛が全然売れませんでした。そこでやむなく店の賃借料のために500円弁当をつくらせて売出すことにしました。これがなかなか好評で、5社と契約して毎日50個の弁当を販売していました。この弁当販売は3年ほど続けたのですが、だんだん居酒屋のほうに常連客が付いてきたので、思い切って弁当販売を止め居酒屋一本にすることにしました。その後、続々と300円弁当などが出てきたので、丁度良いタイミングで

止められたらと思っています。  
**糸数** 沖縄県産の泡盛をすべて出していますが、そのこだわりについてお聞かせください。  
**土屋** お酒は個人の好みです。お客さんの好みのお酒を出したいという思いからです。すべての醸造所と取引するに際しての条件が、「決して自分から泡盛の銘柄を勧めない」ということでした。当時57醸造所と取引していましたが、現在は少し減って46醸造所です。当店では新酒で購入し、甕に入れて寝かし、商品として提供しているのは30度の12年物と、43度の20年物です。  
**糸数** 料理はどなたが作っているのですか。  
**土屋** 弁当屋をしていた時は家内が作っていましたが、今は4人の料理人が作っています。  
**糸数** 「うりずん」の料理はおいしいと評判です。泡盛だけではなく、料理目当てのお客も多いそうですね。ところで、沖縄の名物料理「ドゥル天」は、「うりずん」が発祥だと聞いていますが、これを商品化した経緯について教えてください。  
**土屋** ドゥル天はもともとまかない

料理として作りました。田芋という奄美大島から南でしか栽培できない芋を使った料理「ドウルワカシー」が余った時に、それを丸めて揚げてみたのです。すると、これが非常においしかったので、メニューとして加えることにしました。現在では沖縄料理としていろんなところで出されています。それ以降も店ではいろんな料理を考案しているのですが、いまだにドウル天を超えるヒツト作が出来ないのが残念です。



名物料理「ドウル天」

**土屋** 観光客の方も多いのですが、地元の常連客と取引先が多いですね。接待に使われていることが多いようです。**糸数** 今後の展開はどのように考えられていますか。**土屋** 2007年に東京の新丸ビルに支店を出店しました。店長は長男です。また、この4月には東京・渋谷にも出店します。これからも泡盛と沖縄料理の普及のために、本土への展開をすすめていきたいと思っています。

ます。**糸数** 最後に「百年の夢を飲む・泡盛百年古酒元年」という運動を主宰されていますが、その取り組みについてお聞かせください。

**土屋** もともと沖縄には、100年物、200年物の古酒はあったはずなのですが、先の戦争で壊滅的な被害をこうむってしまい、そうした古酒が失われてしまいました。泡盛はウイスキーと同じ蒸留酒なので、寝かせれば寝かせるほどおいしくなるのが特徴です。それだけに、この損失は非常に大きな痛手でした。

そこで、私はこうした100年古酒を復活させたいと思い、独自に長期にわたって泡盛を寝かせる運動を始めました。会費は一口1000円で、毎年12月31日で締め切り、全酒造所から購入した泡盛を旧正月に貯蔵するようにしました。そして、それらが100年物になったら、半分を口数で会員に分け、残りの半分は沖縄の財産として残していきたいと考えています。100年物の古酒を飲みに来てもらおうことで、沖縄の地域活性化につなげていきたいと思っています。ちなみに、会員としての権利は人に譲ることもできるので、代々、子どもたちに譲っていただいても大丈夫です。今のところ

運営はすべてボランティアで、泡盛を寝かせる蔵は比嘉酒造さんに無償で提供いただいています。入会方法等の詳細は泡盛百年古酒元年ホームページ(<http://www2.urizn.gr.jp/>)をご覧ください。すでに全国各地から参加者が集まっており、1997年の初年度は3001名もの会員が集まりました。ぜひこの運動に参加して、100年物の泡盛を一緒に育てませんか。参加をお待ちしています。



うりずん琉球料理の一部

#### 顧問関係のきっかけは

**土屋** 同級生という縁でお願いしています。帳簿はすべて糸数先生に任せという感じですが、先生がきっかけと指導してくれているおかげで、店の売上げも順調に伸びています。

#### ■訪問事務所概要

事務所名…税理士法人タックスサポート・イトカズ

所長…糸数 哲夫

住所…〒901-2214

沖縄県宜野湾市我如古446-1

TEL…098-898-1378

#### ■紹介会社概要

商号…うりずん

創業…昭和47年(1972年)

代表者…土屋 實幸

住所…〒902-0067

沖縄県那覇市安里388-5

TEL…098-885-2178

支店…東京うりずん

業務内容…沖縄県内の全ての泡盛と沖縄料理が味わえる居酒屋

定休日…ウークイ(旧盆)

#### ★うりずんより

#### プレゼントのお知らせ★

来店時(沖縄本店)に、受付にて「税理士事務所Channel」を見た伝えてください。名物料理「ドウル天」をサービスいたします。

# スマートフォン入門



スマートフォンは多機能な携帯電話としてだけでなく、パソコンの用途を補完するITツールとして、これからも確実に普及すると予測されています。近い将来、一部の機種を除く携帯電話のほとんどが、スマートフォンになっていく可能性もあります。今回は今後のスマートフォンがどのような利点におけるメリットやデメリットはどこにあるのか。スマートフォンを取り巻く世の中や市場がどうなるのか、予想や傾向なども含めて考察していきます。

## スマートフォンの進化とこれから

アップル社のiPhoneが登場したのは08年です。それからわずか3年の間に、スマートフォンは本国のアメリカだけでなく、日本でも急速に普及してきました。その進化は

これからも加速していきます。特にビジネスでの利用が2012年は本格的になると予測されています。スマートフォンを使いなれてしまうと、パソコンをインターネットに接続してメールを読んだりホームページを開くといった作業が面倒になってきます。いつでも思い立ったときにパッと画面が表示されて、指先で触れるだけでやりたいことができるスマートフォンは、携帯電話の手軽さとパソコンの便利さを兼ね備えた道具なのです。

そんなスマートフォンは、大きく分けてふたつの方向に進化していくと考えられます。ひとつは娯楽性の追求です。音楽や動画を楽しむだけでなく、カメラの性能が上がり解像度の高い写真や動画も撮影できるようになります。すでにiPhoneでは撮影した動画を編集できるアプリも販売されています。また、ゲームなどのアプリも増えていくでしょう。携帯型ゲーム機の代わりに、スマートフォンで遊ぶ人が増えていきますが、その傾向は加速すると思われる。

もう一方の進化はビジネスです。画面が広く大きくなることで、パソコンに代わる道具としての使い勝手が向上します。ソーシャルネットワークと呼ばれるインターネットを介したコミュニケーションも進化して、スマートフォンでの使いやすさが向上し、日本でも多くの人たちが利用するようになるでしょう。ソーシャルネットワークの基本は、個人が趣味などの情報を交換し合うものですが、ビジネスとしての利用が進められたり、salesforce.comのような営業支援のサービスも増えていきます。こうしたサービスを使う道具としてのスマートフォン活用も広がっていくでしょう。

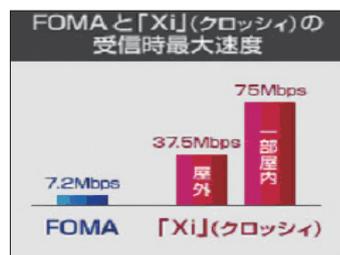
その一方で、スマートフォンの普及とクラウド型サービスの拡大は、新たなビジネスの課題をもたらします。それは「情報爆発」と呼ばれる膨大なデータ量の発生です。その情報爆発に備えるために、各キャリアでは通信回線を増強するための投資を加速しています。さらに、現在の3Gと呼ばれる通信方式よりもさらに高速で大容量のデータを送受信できる次世代の通信基盤の整備も進んでいます。

## 通信回線の進化

現在の携帯電話が主に利用しているデジタル通信回線は、3G(第三世代)と呼ばれる技術を利用しています。ドコモのFOMAなどがその代表です。スマートフォンの多くも、この3G方式のデジタル通信技術を基盤として、メールやインターネットのデータ通信を行っています。3Gは登場した当初には高速で快適なデータ通信といわれていましたが、スマートフォンで利用するには、いまや速度も通信量も不足しがちです。

そこで、これからは4G(第四世代)の通信技術が主流になっていきます。完全ではないものの、KDDIのWiMAX(ワイマックス)やドコモのXi(クロッシィ)などは、4Gへの進化を目指した次世代の高速通信サービスになります。たとえば、FOMAとXiを比較すると、データをやりとりする速度がかなり違うだけではなく、送受信する情報量にも大きな差があります。さらに、Xiは常時接続という「常につながった状態」を維持できるので、携帯電話のデータ通信のようなタイムラグ(時間的な遅延)がなくなりやす。

## 高速回線が実現する新たなサービス

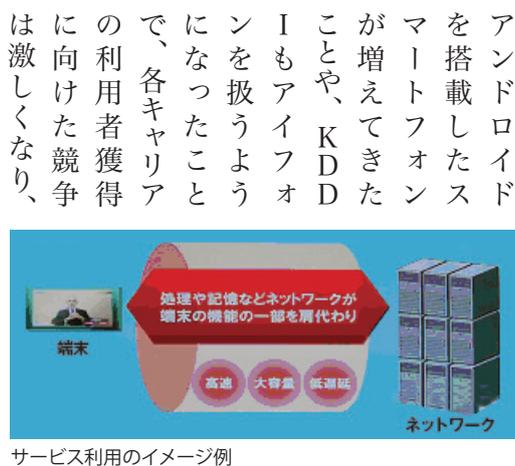


人気の高いアップル社のiPhone

なかつたような高速通信を必要とする各種のサービスが活用できるようになります。

## 各キャリアの戦略

かつてソフトバンクだけがiPhoneを取り扱っていた頃は、需要が一社に集中していました。しかし、



サービス利用のイメージ例

その戦略も多様化しています。一般的には、コストの安いソフトバンク。通信エリアが広くサービス品質の高いドコモ。アンドロイドからiPhoneまで、利用できる機種が豊富なKDDIという特色になっています。

これらの特徴に加えて、WiMAXやXiといった次世代型の通信サービスが本格的な普及段階に入ると、それらの違いが各キャリアの差別化戦略になっていくでしょう。現時点での次世代通信は電波を受信できる基地局の数が少なく、利用できるエリアが首都圏の一部に限られているため、本格的なビジネス用途には向いていませんが、2012年の後半から2013年にかけてエリアも整備され料金も下がってくれば、

利用者も増えてビジネスでの活用も広がっていくでしょう。

また、スマートフォンだけではなく、タブレットと呼ばれる携帯型の端末も、より積極的にビジネスに使われるようになり、高速通信への需要も高くなります。ドコモでは、すでにXi規格に対応したタブレットを提供し、この分野でいち早く利用者を増やそうとしています。

## 今後の利用の可能性

今後のスマートフォンは、機器としての性能が向上していきただけではなく、ビジネスで活用できるサービスの充実が利用促進の鍵を握っています。メールやホームページを見るだけではなく、社内システムと連携して承認や決済などが行えるようになるとか、グループウェアという情報共有システムと組み合わせ、スタッフの予定を調整したり、ネットワークで仮想的な会議を開くなど、これまでパソコンの前で行っていた作業が、スマートフォンとサービスを組み合わせることによって、移動中や出張先からでも、手早く手軽に行えるようになるでしょう。

さらに、FacebookやTwitterといった個人向けのソーシャルネットワークワークも、ビジネスとしての用途を拡大していくでしょう。たとえば、ある食品流通企業では食料の安全性を保証する情報をFacebookの自社ページに掲載して、スマートフォンからも容易に閲覧できるようにしています。

また、個人事業者や小規模経営の企業でも、インターネット経由で利用できるサービスを活用することで、国内だけではなく海外からも情報の共有や交換を実践したり、多くの顧客とコミュニケーションを取るといったビジネスを实践しています。そして会計事務所でも、税や法律改正などに関する公な情報をTwitterなどを通して発信したり、顧問先との連絡などにクラウドサービスを利用するケースもあります。こうした最新のコミュニケーションを活用する道具としても、スマートフォンやタブレットは用途を拡大していくのです。

著者  
田中 亘 (たなか・わたる)

プロフィール

IT業界を20年以上にわたって取材してきたライター&アナリスト。企業向けの大規模なITシステムから個人が利用するPCやスマートフォンまで、幅広いIT分野で活動している。代表著書『できるWORD 2010』(インプレス刊)、『Androidアプリ入門』(日経BPコンサルティング刊)。ホームページ www.yuntou100.com

# ご当地自慢

## 沖縄県

案内人／知花直治税理士事務所

知花直治 所長

古き良き沖縄レトロを感じてください。

「平和通り商店街」と「壺屋やちむん通り」(沖縄県那覇市)

那覇市といえば国際通りが有名ですが、私は通り沿いに入口がある平和通り商店街をおすすめしたいと思います。ここは戦後に誕生した商店街で、メイン



平和通り商店街

200店舗が軒を連ねています。

そして、この平和通り商店街の最大の見所が牧志公設市場です。ここはいつ来ても活気がいっぱい、沖縄名物・ミニガー(豚の耳)やチラガー(豚の顔)のほか、グルクンや夜光貝といっ



牧志公設市場

た沖縄の海の幸も豊富に揃っています。スーパーマーケットが増えた今でも、多くの家

庭が正月の前にはこの市場を訪れて、食材などを買い求めます。また、2階には食堂があつて、沖縄そば

ブルな価格で食べることができます。しかも、1階で購入した食材を調理してもらおうこともできるので、旅の思い出に利用してみるのもいいかもしれません。

公設市場を出たら、今度は平和通り商店街を抜けて「壺屋やちむん通り」に向かいます。壺屋焼きは言わずと知れた那覇市の伝統工芸品で、この通りは壺屋焼きの発祥の地でもあります。窯元のほとんどは生産拠点を移してしまいましたが、今も販売店が多数残っており、お土産店で買うよりも安く壺屋焼きを購入することができます。なかには、焼

き物体験ができる窯元なども残っているの

で、ぜひ体験されることをお勧めします。ちなみに、

このあたりは戦火を免れた奇跡的な地域でもあります。昔ながらの

沖縄の街並みが現存していることでも有名です。街歩きと壺屋焼き探しを同時に楽しめるスポットです。



壺屋やちむん通り

琉球王国御用達の味を味わってください。「**謝花きつぱん店**」(沖縄県那覇市)

琉球王国時代に、貴族たちに愛されたと言われる琉球菓子「きつぱん」。製造元の謝花きつぱん店は創業110年という百年企業で、創業以



知花所長(左)と謝花ひさのさん、ひさのさんの父で5代目社長の寛徹さん

来「きつぱん」を作り続けています。ちなみに、きつぱんとはやんばる産(沖縄本島北部地方)のカーブチーや九年母と

いった柑橘類の皮を剥いて果汁を絞り、種を取り除いて刻み、砂糖を加えてこねたもの。今も手作業のみで生産されており、皮剥きから完成までに4日間もかかります。

同社のもうひとつの看板商品が冬瓜漬けです。いわゆる砂糖漬けの一種で、沖縄産の大きな冬瓜をグラニュー糖で煮たお菓子です。火加減などにノウハウがあるそうで、同社の冬瓜漬けは口に入れた瞬間にトロツとゼラチンのように溶けていくのが特徴です。

現在、この店を中心となつて切り盛りしているのは6代目の謝花ひさのさんです。最近ではひさのさんが



謝花きつぱん店での作業風景

考案したきなこやシナモン、チョコレート、ココナッツ、抹茶などをコーティングした冬瓜漬けが大人気です。県外からの注文が増えていると、県外からの注文が増えていると。ちなみに、ひさのさんにはジェームスさんというイギリス人の旦那さんがいて、これからはおふたりでお父上の後を継ぐということです。沖縄のきつぱんと冬瓜漬けの伝統はどうやら今後も安泰のようです。

案内人／大濱盛英税理士事務所  
大濱盛英 所長

お楽しみください。

## 琉球王国の伝統芸能「組踊」

(沖縄県那覇市)

まずは沖縄を代表する伝統芸能「組踊」をご紹介したいと思います。これは玉城朝薫が創始した音楽、所作、踊りで構成された沖縄独自の歌舞劇です。もともとは中国から琉球王国の新しい国王を任命するためにやってくる使者「冊封使」をもてなすために演じられていたもので、歌舞伎と同様、男性のみが踊り手となるのが特徴です。また、登場人物たちの感情を見事に表現する音楽や演者が身にまとう伝統衣装（紅型など）



大濱所長(左)と国立劇場おきなわの仲村賢二さん

なども見所のひとつです。国内外での評価も高く、沖縄が日本に復帰した昭和47年には、重要無形文化財として指定されています。そして、平成22年11月には国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産保護条約にもとづく「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」にも記載されました。

この組踊を見に、「国立劇場おきなわ」に是非とも足を運んでください。年間30回の自主公演を主催し、組踊公演をはじめ琉球舞踊公演、沖縄芝居等が観覧できます。また、古い琉球方言の意味が伝わるように翻訳文などをスクリーンに出すようになっています。



国立劇場おきなわの外観

さらに国立劇場おきなわでは国の支援を受けて、組踊の担い手の育成にも力を入れています。この組踊の研修は平成17年からスタートしたも

の。3年間で修了となるカリキュラム編成となっており、これまでに1期生が10名、2期生が9名修了し、現在は3期生が研修に励んでいます。



沖縄を代表する伝統芸能「組踊」

研修資格は16歳以上で、3期生のなかには高校生もいるそうです。また、修了生で構成される「子の会」は県内の

小・中・高等学校へ出向いて公演を行っている。伝統芸能の継承に励む若者たちを是非とも応援してあげてください。

体験してください。

## パワースポット「齋場御嶽」

(沖縄県南城市)

つぎに沖縄が誇るパワースポット齋場御嶽をご紹介します。御嶽とは聖地のことを意味しており、この地は古くから琉球王国の最高の聖地といわれてきたところです。琉球王国では

で、国王の次の地



齋場御嶽の三角岩

位には聞得大君という琉球王国の神女が置かれていました。その聞得大君の就任の儀式などが齋場御嶽では行われていたのです。

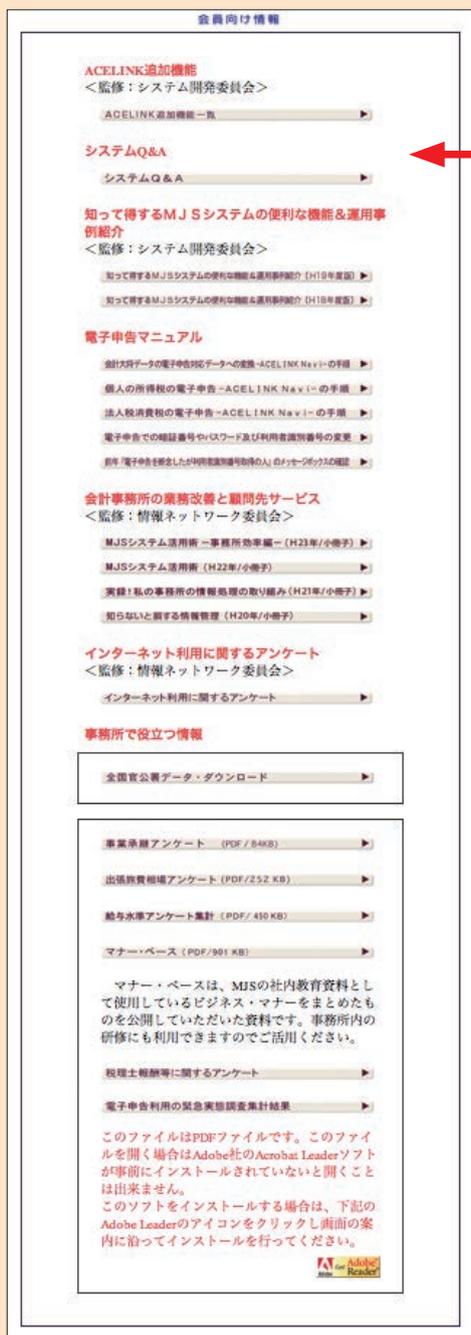
敷地内は今も原生植物が生い茂っており、遺跡とともに神秘的な雰囲気醸し出しています。なかでも巨岩が寄り添うように屹立している三角岩からは不思議なパワーを感じる事ができます。また、三角岩の先にある三庫理と呼ばれる祈禱所からの景色は絶景そのもので、神の島といわれる久高島を望むことができます。最近ではパワースポットとしても人気が高く、県外からの観光客も多数訪れているそうです。

ちなみに、こちらは「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産にも登録されています。沖縄を代表する貴重な歴史遺産を是非ともその目でたしかめに来てください。

# ご当地自慢 沖縄県



ホームページトップ画面 <http://www.mirokukai.ne.jp>



「会員向け情報」画面



「会員の部屋」画面

連合会ホームページ  
「会員の部屋」を  
「ご活用ください。」

連合会ホームページのフロントページ右上に会員専用の「会員の部屋」があります。

この中には、「会員向けコンテンツとして「税務署番号・署番号／会員向け情報」、「会員の掲示板」、「委員会活動報告」、「会計事務所検索エンジン」、意見要望として「連合会・単体会・委員会・委員会への意見要望」／システム開発に関する要望／MJSへの意見要望／MJS社長への意見要望」があります。

※このページに入るためには、ID・パスワードが必要です。忘れた方、分からない方は、ログイン画面の下部にあります「ID・パスワードお問い合わせ」からお問い合わせください。

今号ではその中の「会員向け情報」についてご案内いたします。

- 「ACELINK追加機能一覧（システム開発委員会・監修）」…委員会が出された要望について検討し、追加された機能について説明しています。
  - 「知って得するMJSシステムの便利な機能&運用事例紹介（システム開発委員会・監修）」…各種機能紹介や便利な使い方を掲載しています。
  - 「会計事務所の業務改善と顧問先サービス（情報ネットワーク委員会・監修）」…事務所業務の合理性やペーパーレス化などについて掲載しています。
  - 「事務所で役立つ情報（情報ネットワーク委員会・監修）」…全国官公署データのダウンロード、アンケート結果報告（事業承継、出張旅費相場、給与水準、税理士報酬等）、電子申告利用について等のデータが掲載されています。
- ぜひご活用くださいますようお願いいたします。



# 会計人の りしーエッセイ

沖縄ミロク会計人会 糸数 哲夫

## 隣国へ漁師の像建立

去る12月1日、台湾北部の港町、基隆市の和平島公園の一角に「琉球ウミンチュの像」が建立され、除幕式が台湾現地で行われた。

「ウミンチュ」とは、漁師のことである。戦前、我が国の統治下の台湾には、たくさん

の日本人が移住していた。特に沖縄の漁師らは、1905年頃から漁のため、和平島に移住を開始、1935年頃には560人に達し、地元の台湾人にカジキ漁や造船技術を伝えた。この像



式典の様子

は同島の岩窟にある廟の無縁仏の大部分が、こうした沖縄関係の漁師であることを知った台湾警察専科学校の准教授・許光輝氏が呼びかけ人となり、沖縄側の企業経営者や漁業関係者、戦前台湾に居住していた台湾会のメンバーの寄付を募り、建立された。

ところで、隣国台湾と沖縄の関係は、地政学的関係から深いものがある。1871年12月17日、那覇を出帆し宮古島に向かっていた船が遭難、台湾南部に漂着、上陸した乗組員が原住民に襲撃され、54人が殺害されるといふ事件が発生。その報復として、1874年5月陸軍中将西郷従道率いる征伐軍3000名が台湾に上陸し、原住民地域を制圧した。その後、琉球王国が日本に組み込まれる、いわゆる琉球処分(廃藩置県)へとつながった。また、1895年の日清

戦争後の講和会議で清国が日本に台湾・澎湖諸島を割譲、台湾が日本の統治下になるという歴史を持つ。

昨今、我が国が大国中国に配慮して、正式な国交を樹立していない隣国台湾、尖閣諸島漁場で、常に3つども

えの争いが国境を脅かしている。そうしたなかで、基隆市長をはじめ、台湾の方々からの大歓迎を受け、無事式典を終えたことに、参加者の一人として、国ができない隣国との交流を民間人として担うことができたと自負している。

表紙の写真

### 「識名園」 (所在地：沖縄県那覇市)

1799年に建てられた琉球王家最大の別邸。国王一家の保養や外国使臣の接待などに利用されてきた。1800年には中国皇帝の使者である冊封使の趙文楷や李鼎元を迎えた。造園形式は廻遊式庭園で、池の形は「心」の字をモチーフにした形になっている。また、池に浮かぶ島には中国風の六角堂や大小のアーチが配されている。日本や中国の影響を感じさせる部分も多いが、琉球ならではのデザインも多数用いられている。



### 月刊 税理士事務所 Channel

通巻 367号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-29-1  
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務所)
- 発行人/是枝 周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務所
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載

※本誌に掲載されている会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。



# 日立の新高速カラーレスキャナは、 最速150枚/分\*!

\* A4横サイズで、速度優先モードの場合

**USB3.0インターフェースに対応。  
業界トップクラスの高速カラーレスキャナです。**

日立の新ドキュメントスキャナは、業界で初めてUSB3.0インターフェースに対応。これにより、卓上型のスキャナでは業界トップクラスの最速150枚/分でカラーキャン可能に。データ量の大きなカラー画像でも高速に処理することができます。さらに、価格を抑えることでお求めやすくなりました。さあ高速カラーキャンで、ビジネスにさらなるスピードを。



ドキュメントスキャナ

## 日立ドキュメントスキャナ ソリューション

日立スキャナ

検索

◎ 株式会社 日立製作所 RAIDシステム事業部

■ お問い合わせは、イメージソリューションセンター  
(03)5753-6871 (土、日、祝日を除く9:00~17:00)

**HITACHI**  
Inspire the Next